
69 CHEST POINT 胸指し

意味 私のこと？

動作 人さし指で胸を指す。

背景 前項と同様に、胸部は自我の在る所として使われるが、メッセージは多少異なる。前項のジェスチャーには、通常「それは私ではない」といった否定の要素が含まれているが、このジェスチャーの場合は、「あなたが言っているのは私のこと？」といった、より単純な問いかけとなる。また、会話中に自分のことに言及するときにも使われる。

地域 広範囲に普及。



70 CHEST PRESS 胸押し

意味 彼は欲張りだ。

動作 片手か両手の握りしめたこぶしを胸部に押しつける。

背景 何もかも自分の懐に抱え込んでいる人という意味合いをもつ。

地域 イタリアと南アメリカ。



71 CHEST STROKE 胸撫で

意味 彼は欲張りだ。

動作 人さし指と中指をそろえ、他の指は握って、胸部を上下に撫でる。

背景 胸に触れることは「私」を表わす一般的方法なので、このジェスチャーは自分のことしか考えないような人のことを指す。

地域 イタリア。



地域 イタリア.

115 EAR FLIP 耳飛ばし

意味 文句を言うな.

動作 人さし指を耳の後ろに掛けるようにし、次に前方へはじく.

背景 異議を唱えることをやめないなら、耳をつかんで引っ張るという脅しである.

地域 サウジアラビア.



116 EAR GRASP 耳つかみ

意味 警告.

動作 耳を人さし指と親指で強くつまむ.

背景 罰として子供の耳を引っ張る動作のまね。大人が自分の耳をつまんで、「お行儀よくしないならこうする」と脅かす.

地域 ギリシャやトルコでよく見られるが、他でも知られていないわけではない.



117 EAR HOLD(1) 耳つまみ(1)

意味 不信.

動作 耳を人さし指と親指でつまむ.

背景 「私は自分の耳を信じない」というのが、もともとの意味である.

地域 北ヨーロッパの一部。とくにスコットランド.



269 FOREFINGERS HOOK(1) 指掛け(1)

【意味】 敵。

【動作】 両手の人さし指を引っ掛け合う。

【背景】 「指掛け(2)」(⇒270)と混同さ

れやすい。この場合は、「指外し」

(⇒280)と同様に、引き裂く前の準備として指を掛け合う。次に起こる悪い兆候を示していることから「敵」を意味するのだが、友情で指を組み合わせる形に似ているので、誤解されやすい。

【地域】 モロッコ。



270 FOREFINGERS HOOK(2) 指掛け(2)

【意味】 友達。

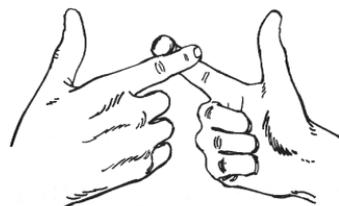
【動作】 二人の子供が人さし指を合わせ、しばらくの間お互いの指先を引っ掛け合う。

【背景】 友情の宣言として行なわれる

ちょっとした儀式。変形として、小

指で行なうこともある。前項のジェスチャーとは混同しないように。

【地域】 広範囲に普及。



271 FOREFINGERS LINK 指つなぎ

【意味】 結婚。

【動作】 両手の人さし指をつなぎ、一方で他方を後方に引っ張る。

【背景】 「指掛け(2)」(⇒270)の変形版。ここでは二人ではなく一人で行なう。二本の指をしっかりとつないで、結婚した男女の強い絆を象徴する。



332 HAND 'PROW' 手へさき

意味 謝罪。

動作 顔の前で平手を垂直にし、手の端を前方に向ける。

背景 水を切り分けて進む船の船首のように、手を動かす。遺憾ながら取らざるをえない道筋を示して、他の人のスペースにまさに侵入しようとしていることを詫げる。人の前を横切ったり、二人の間を通ったり、普通よりも接近したりと、相手に失礼なやり方で通らざるをえないときに使われる。通常は、軽いお辞儀を伴う。

地域 日本。



333 HAND PURSE (1) 手すぼめ(1)

意味 質問。

動作 指を丸めて束にし、手首を使って数回短く上下させる。

背景 本質的には、明確な答えの要求である。几帳面な手の握り方は「正確な情報を知りたい」ということを意味する。これに伴われる表現は、「何を言いたいのだ？」を意味する *Che vuoi?* や *Cosa vuoi?* と、「あなたは何かをしているのか？」を意味する *Cosa fai?* である。また、「どうしたんだい?」「何を言っているんだい?」「何だって?」の意味にもなる。冷静で率直な問いかけとしても使われるが、一般的にはいらいらしたり怒ったときの尋問のように、切迫感を示す激しい動作として使われる。最も批判的な意味は、「愚か者が、一体何をしているのだ」とか、単に「愚か者!」といったメッセージになる。

地域 イタリア。驚くほど国民的なジェスチャーで、イタリア中で一般的に見られるが、その他の地域ではまったくといってよいほど見られない。フランス、オーストリア、旧ユーゴの国境を越えると使われていない(ただし、ニューヨークの在外イタリア人の間では見られる)。

